

2013 環境アクションレポート ハイライト

節電へのご協力をお願いします

2013年夏につきましても、お客さまにおかれましては、ご不便とご迷惑をお掛けし、誠に申し訳ございませんが、お客さまの生活・健康や生産・経済活動に支障のない範囲で可能な限り、節電にご協力いただきますようお願いいたします。

当社はお客さまの節電・省エネにつながる取組みを進めるとともに、当社においても一層の節電・省エネ活動に取り組んでいきます。

⇒詳細情報は18ページをご覧ください。

九州電力のCO₂排出実績について

京都議定書第一約束期間(2008～2012年度)の5年平均の販売電力量あたりのCO₂排出量は0.429kg-CO₂/kWhとなり、1990年度実績比で20%程度低減するという自主目標に対し、1.6%の低減にとどまりました。これは、原子力発電所の停止による火力発電量の大幅な増加が大きく影響したことによるものです。

目標水準には到達できませんでしたが、この影響を除けば、20%程度低減の水準にまで到達できるよう、CO₂削減努力をしてきました。今後新たに策定される国の地球温暖化対策計画等を踏まえ、引き続きCO₂排出抑制に努めていきます。

⇒詳細情報は11ページをご覧ください。

地域の皆さまと一体となった環境活動に取り組んでいます

保育園等で環境紙芝居の読み聞かせなどを行う「エコ・マザー活動」や、2001年から続けている「九州ふるさとの森づくり」(これまでの12年間で117万本を植樹)など、地域の皆さまと一体となった環境活動に取り組んでいます。



エコ・マザー活動
杉の子保育園(福岡県北九州市)



九州ふるさとの森づくり(熊本県人吉市)



出前授業(長崎県佐世保市)



環境月間における省エネ・節電のお願い(大分県大分市)

⇒詳細情報は

33～38ページをご覧ください。

表紙写真について



- かみしいば
- ①上椎葉ダム……………詳しくは13ページをご覧ください。
 - ②九州ふるさとの森づくり……………詳しくは35ページをご覧ください。
 - ③環境月間における取組み……………詳しくは38ページをご覧ください。

再生可能エネルギーの積極的な開発・導入を推進しています

国産エネルギーを有効に活用できることや、地球温暖化対策面で優れた電源であることから、太陽光・風力・バイオマス・水力・地熱などの再生可能エネルギーの積極的な開発・導入を進めています。



大村メガソーラー発電所
(グループ会社の㈱キューデン・エコノル)



鷲尾岳風力発電所
(グループ会社の鷲尾岳風力発電㈱)



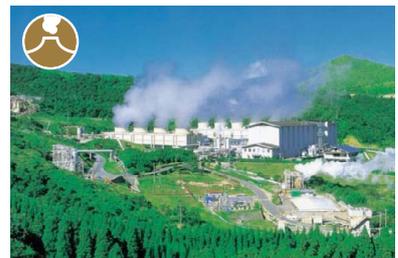
苓北発電所石炭と混ぜられた木質チップ(粉碎前)



上椎葉ダムと上椎葉維持流量発電所



-  太陽光発電
(グループ会社含む)
 -  風力発電
(グループ会社含む)
 -  バイオマス発電
(グループ会社含む)
 -  水力発電
(5万kW以上)
 -  地熱発電
- (2013年5月末現在)



八丁原発電所

⇒詳細情報は12～15ページをご覧ください。

生物多様性への取組みについて

2012年9月に閣議決定された「生物多様性国家戦略2012-2020」の趣旨を尊重しつつ、「電気事業における生物多様性行動指針」のもと、生物多様性の保全と持続可能な利用への取組みを継続していきます。



環境アセスメントの様子
⇒詳細情報は25ページをご覧ください。



社有林におけるカンランの植栽
⇒詳細情報は30ページをご覧ください。

⇒九州電力の環境活動と「生物多様性への取組み」との関係については43～44ページをご覧ください。



環境教育支援活動(山下池)
⇒詳細情報は34ページをご覧ください。



ミヤマキリシマの保全
⇒詳細情報は37ページをご覧ください。